

# 名物分会 ファイル 19



屋形船ではおおいに飲んで食べ、楽しい時間を過ごした

## 新宿支部新都心分会

【新宿・建築事務・本木 旧分会「淀橋」「柏木」栄子通信員】東京都庁にも、「北新宿」の永年の悩みは、日本一の歓楽街として有名な歌舞伎町にも徒歩で十数分たらず。超高層ビルが林立する副都心・新宿、ここに産声をあげて3年目の新宿支部・新都心分会（9月1日現勢177人）があります。

### 要請はがきは支部1位 強固な結束が自慢

と。居住者が少ないことも拍車をかけていたのかもしれない。その悩みを打破しようと、早朝からテントなどの設置に汗を流し、産直野菜販売・バザー・ヨーヨー釣り・射的・木工の催し物にそれぞれの持場で力を発揮しました。



5月5日には芸団協祭りと共に住宅デーを開催

3分会を再編。新都心分会となり、40代の秋山分会長はじめ分会役員を選出することができました。

特徴の1つは、結束力がとても強いこと。要請はがきの集約枚数は支部断トツの1位です。

毎年の5月5日の子どもの日、地元の日、地元の芸団協祭りと共に、住宅デーを開催。今年には組合員・家族・担当書記あわせて25人が参集しました。

分会のイベントとしては新年会・分会旅行などのほか、過日6月23日は屋形船を計画、24人が参加しました。大いに飲み、食べ、カラオケのマイクを握る人あり、和気あいあい、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも地域との繋がりを持ちながら努力して参りたいと思います。

## 第30回みなと健康まつり 住宅デーとして参加



初取り組みのかき氷は大人気で完売となった

「かき氷」は、シロップの種類を増やした事と台風の接近による気温の上昇が影響し、用意した5貫目の氷を売り切る好調な販売となりました。昼には焼きそばを求める人が押し寄せましたが、突然の降雨が重なり、雨を逃れる人とテント内での模範店での対応で一時騒然となりました。降雨の影響により、午後のタイ

## 経験なくとも大丈夫 自由に楽しむおやじ甲子園



のびのびと野球を楽しむ

【墨田・三上 竜起通信員】9月15日、東京土日に、野球の習慣や経験がない方も参加してくれる結果となりました。

【墨田・三上 竜起通信員】9月15日、東京土日に、野球の習慣や経験がない方も参加してくれる結果となりました。

## 恐怖と不安を体験して 有事には一肌脱ぐ



ビル内でも震度7の揺れを体感できる

【狛江・大工・田辺昇記】9月15日、防災組織・チームナマズの防災学習と、池袋ルミネ屋上でのBQ交流会を24人の参加で行ないました。

防災に関する学習は狛江のナマズとしては初となる、豊島区にある池袋防災館で開きました。狛江駅を午前8時に出発し、池袋駅から徒歩5分の防災館へ。係員の説明の後、過去の大地震を現代の小学生が体験するという内容のアニメを鑑賞。東日本・阪神淡路

## 遊んで、学んで、体験して



タブレットの説明に見入る参加者

【港・書記・山田元毅記】第30回みなと健康まつりが、9月8日に都立芝公園で開催され、16団体で500人（うち東京土建60人）の参加がありました。

団体と個人を中心に開催し、港支部も地域団体として第1回から参加しています。港支部では、今年の健康まつりを秋の住宅デーに位置付け、より積極的に開催に貢献しました。支部催し物は、住宅相談、かき氷、焼きそば、モザイクタイル工作とし、支部初めての取り組みとなる

【小金井国分寺・書記・坪野幹通信員】多摩西ブロック青年部は、9月15日に「防災体験学習&BQ交流会」を、18人の参加で開催。東京臨海広域防災公園内にある「東京直下72hツアー」で、体験型学習を行ないました。

## 生き抜く知恵学ぶ

大規模災害が発生した場合、国や自治体の支援体制が

【小金井国分寺・書記・坪野幹通信員】多摩西ブロック青年部は、9月15日に「防災体験学習&BQ交流会」を、18人の参加で開催。東京臨海広域防災公園内にある「東京直下72hツアー」で、体験型学習を行ないました。

【小金井国分寺・書記・坪野幹通信員】多摩西ブロック青年部は、9月15日に「防災体験学習&BQ交流会」を、18人の参加で開催。東京臨海広域防災公園内にある「東京直下72hツアー」で、体験型学習を行ないました。